

平成27年度 福岡県医師会 認知症フォーラム



県民1人1人が、認知症について正しい理解と知識を持ち、身近な問題としてとらえ、認知症の人やその家族が安心して生活できる地域づくりを目指すことを目的とします。

入場
無料

日時

平成28年 **1月10日(日)**
13:30～16:00 (開場12:30～)

場所

福岡県中小企業振興センター
2階大ホール (福岡市博多区吉塚本町9-15)

定員

250名

🕒 基調講演 [13:40～14:40]

ぼくが前を向いて歩く理由 (わけ)

～若年性認知症当事者の思いを語る～

なかむら しげのぶ
中村 成信 氏

各種コーナー

[12:30～16:30]

認知症無料相談コーナー

健康情報コーナー

障がい者施設の方がつくられた
お菓子やコーヒーの販売

🕒 パネルディスカッション [14:55～16:00]

認知症を支える地域づくりを考える

コーディネーター 福岡県医師会 常任理事 瀬戸 裕司 氏

パネリスト

- ①福岡県高齢者グループホーム協議会 理事長 大谷 るみ子 氏
- ②認知症の人と家族の会直方 世話人代表 宗廣 壽美子 氏

コメンテーター

中村 成信 氏

講師紹介

中村 成信 (なかむら しげのぶ)



1950年東京都生まれ、65歳。現在は神奈川県在住。

茅ヶ崎市職員時代の1999年には茅ヶ崎海水浴場を「サザンビーチちがさき」と命名し、翌2000年夏の「サザンオールスターズ茅ヶ崎ライブ」の実行に奔走。

2006年、スーパーでお金を払わず、チョコレートを持ち出したとされ逮捕、そして懲戒免職処分となる。その後、前頭側頭型認知症と診断され、懲戒免職処分の取り消しを求める。

仲間たちによって「支える会」が発足し、処分撤回運動を展開し、3年4か月後に免職は変更された。身分は回復されたが、残念ながら最後まで病気の理解は得られなかった。

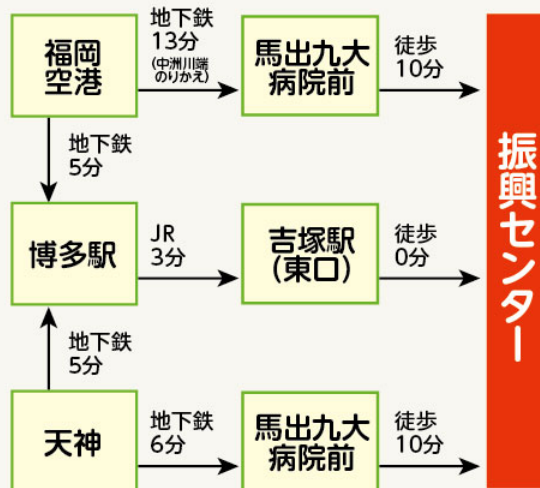
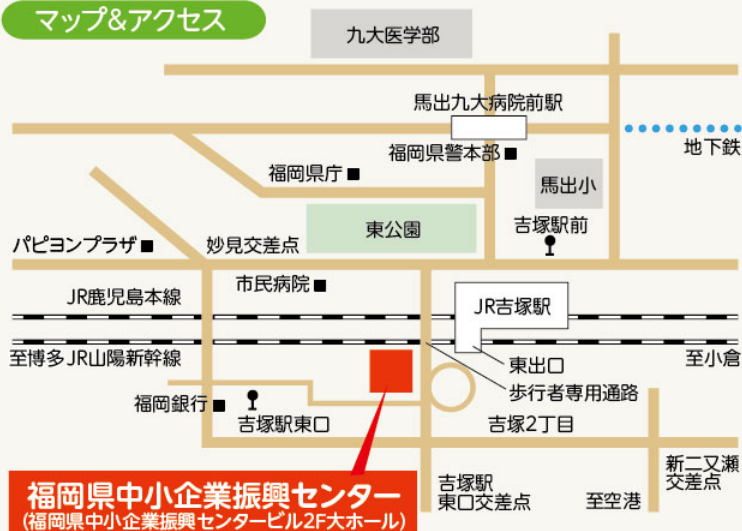
現在は大学病院での通院治療の傍ら、ボランティア活動や地域の支えを受けて趣味の写真やソフトボールを楽しんでいる。

また、若年性認知症の実態を広く知ってもらうため、著書を出版し、各地で講演などを行っている。

2011年秋、著書「ぼくが前を向いて歩く理由(わけ)」を中央法規出版から発売。

2014年10月、日本初の認知症当事者だけの団体「日本認知症ワーキンググループ」の結成に尽力。

マップ&アクセス



参加申込書

フリガナ

代表者氏名

年齢

歳

住所

市 町 村

区

所属団体

連絡先

参加人数

人

●お申込みは、電話、ファクシミリまたは電子メールでお願いします。

●お申込期限／平成27年12月25日(金)

※参加証は発行いたしません。 ※定員を上回った場合は、参加人数を調整させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

※ご記入いただいた個人情報は、他の目的に使用することはありません。

お問い合わせ
申込先

(公社)福岡県医師会地域医療課 TEL 092-431-4564 FAX 092-411-6858
E-mail:fpma-chiiki@fukuoka.med.or.jp